

## News Release

2014年7月24日  
一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA)

### 重電機器受注生産品の受注実績 2014年度「第 I 四半期(4-6月)」

JEMA では、わが国の重電産業に関する基礎資料のうち、重電機器の受注動向及び需要者(業種)別の市場動向等を通して重電産業の動向を把握して頂くために、JEMA 会員独自で実施している重電機器の自主統計を一般に公表しております。ここに、重電機器受注生産品の2014年度「第 I 四半期」の受注実績を公表致します。

#### 2014年度 第 I 四半期(4-6月)の概要

##### 【概況】

第 I 四半期の受注額は 4,017 億円(前年度同期比 136.0%)と内外需ともに増加し、3 四半期連続の前年同期比超えとなった。( \* 以下、前年度同期比は「同」と略記)

##### 【需要者別動向】

###### ■ 内需

内需は 2,550 億円(同 110.4%)となり、官公需は前年同期比で下回ったものの、製造業、非製造業ともに増加した。

- 製造業は 581 億円(同 103.0%)と 2 四半期ぶりの前年同期比超えとなった。はん用・生産用・業務用機械が 191 億円(同 104.1%)、自動車も 92 億円(同 141.6%)と増加している。設備投資の継続による受注増に期待したい。
- 非製造業は 1,610 億円(同 121.2%)となった。大口需要先である電力業が夏前の火力発電設備の点検・更新もあり、1,022 億円(同 131.7%)と増加したが、昨年の水準が低いこともあり、国内電力会社向けの受注動向については、引き続き注視したい。

###### ■ 外需

外需は大口案件の受注があり、1,467 億円(同 227.9%)となり、3 四半期連続の前年同期比超えと好調に推移した。

##### 【製品別動向】

発電機、交流電動機、変圧器、遮断器、配電装置、制御装置が前年同期比超えとなり、また、昨年が高い水準で推移した電力変換装置も堅調に推移している。

##### ■ 対象(重電機器受注生産品)

ユーザより注文を受け、個別の仕様で製造する製品群である受注生産品を調査対象としております。

- ・需要者(業種)は主に電力業や鉄鋼業、はん用・生産用・業務用機械、電気・情報通信機械、自動車などの主要製造業及び官公需等であります。
- ・重電機器の主要製品は、回転機(発電機、交流電動機)、静止・開閉器(電力変換装置、変圧器、遮断器、配電装置、制御装置)等であります。

##### ■ 公表の内容

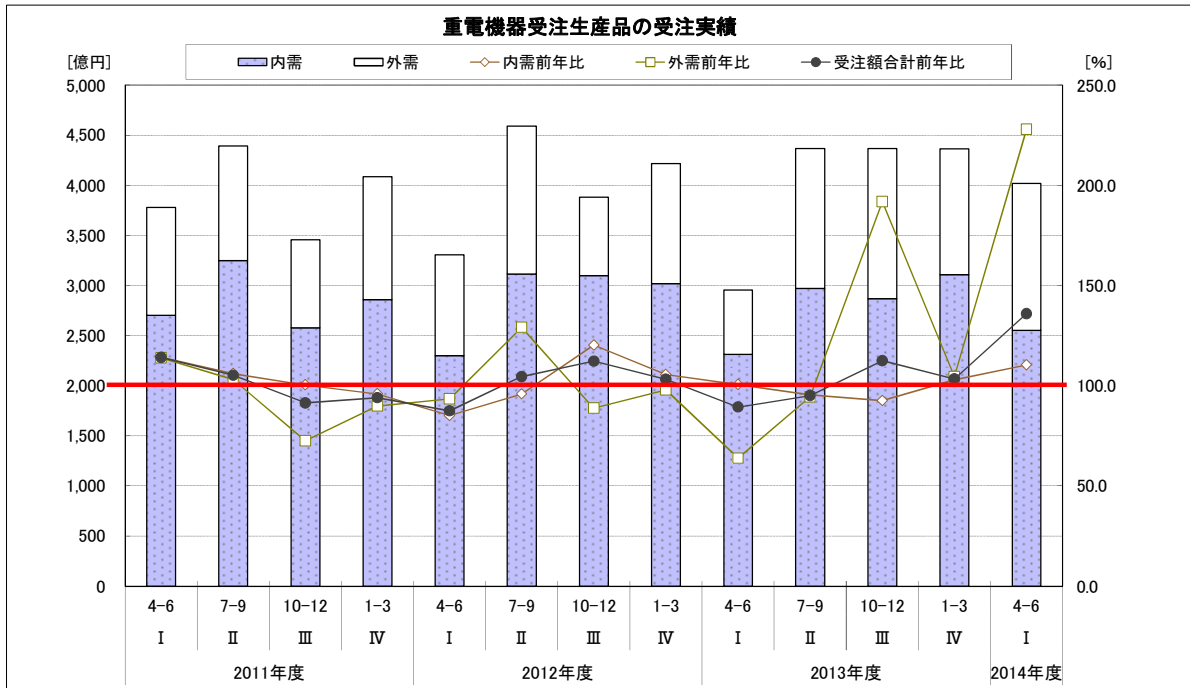
重電機器受注生産品全体の受注実績額、内需の需要者(業種)別、外需などを把握することで、国内外の受注動向および市場動向を把握することができます  
また、重電機器受注生産品の受注実績は、需要者(業種)別の設備投資の状況等を把握できますので、景気動向の先行指標として活用ができます

##### ■ 公表の形態

- ・JEMA 会員独自で実施している自主統計を四半期毎に公表致します。

## ■ 四半期実績の推移

【受注実績: 内需+外需】



## 【内需内訳】

